



体調の波に寄り添う新しいキャリア支援、障がい学生向け「短時間職業体験プログラム」を9月18日（金）に開催

【第2回】昨年度の好評を受け、今年度も特別支援学校を対象に実施



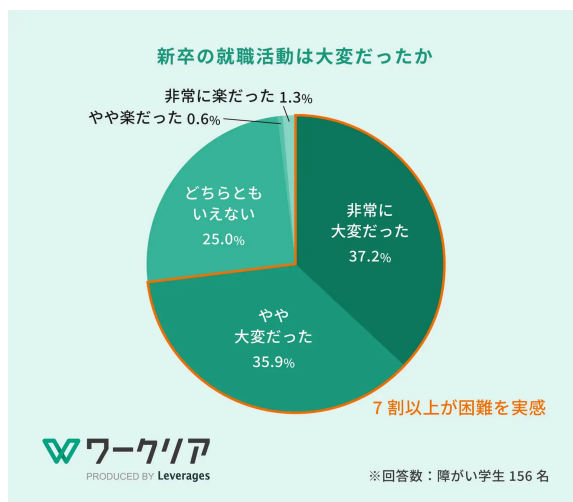
レバレッジズ株式会社が運営する障がい者就労支援サービス「ワークリア（<https://worklear.jp/>）」は、2026年9月18日（金）、特別支援学校「東京都立志村学園（<https://shimuragakuen-sh.metro.ed.jp/site/zen/>）」に在籍する障がい学生を対象に、体調の波により長期的な実習参加が難しい生徒でも、安心して参加できる短時間職業体験プログラムを開催いたします。昨年度の実施では、参加生徒や学校関係者から非常に高い評価をいただき、今年度も継続開催が決定いたしました。

また、当日は報道関係者様向けに、プログラムの様子だけでなく、弊社の障がい者雇用の現場を直接ご覧いただける「メディアツアー」を同時開催いたします。

■ 開催の背景

弊社が実施した「障がい学生の就職活動に関する実態調査*1」によると、障がいを持つ学生の7割以上が「就職活動に困難」を感じていることが明らかになっています。多くの障がい学生が、自分に合った働き方の模索や企業探しの段階で大きな課題を抱えていることが見受けられます。

例えば、特別支援学校に通う障がい学生の就職活動では、数日間にわたる職場実習を経て就職先を決めるのが一般的です。しかし、体調の波が大きく不登校傾向にある学生にとっては長期実習のハードルが高く、早期に「働く経験」や自信を得る機会を逃しやすいという課題があります。



こうした現状を解決するため、レバレッジズ株式会社が運営する障がい者就労支援サービス「ワークリア」では、学生が「一つの職業体験をやり終えた」という自信とキャリアを考えるきっかけを届けるため、あえて短時間のプログラムを構築しました。業務の指導役を務めるのは、過去に同様の悩みを抱えながらも現在はレバレッジズで活躍する障がい者社員です。学生にとっては将来のロールモデルと出会う機会となり、障がい者雇用社員にとっても後進育成を通じた成長の場となっています。

*1 レバレッジズ,2025年12月,「障がい学生の就職活動に関する実態調査」
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000825.000010591.html>

■ 昨年度の実施成果と参加者の声

昨年度、東京都立志村学園の学生7名にご参加いただき実施した第1回プログラムでは、レバレッジズの障がい者雇用の業務体験や、同校の卒業生であるレバレッジズの先輩社員との座談会を実施し、多方面から大きな反響をいただきました。

- 参加生徒より:「カフェ接客を経験し、自分に合っている仕事だと実感できた」
- 学校の先生方より:「生徒たちがとても生き生きしていた。短期の実習は、すぐ就職につながらなくても、経験と自信になると実感した」
- 指導を担当した障がい者社員より:「人に教えたり評価したりする立場は初めてだったが、生徒さんが心の底から楽しんでくれて自分自身の成長にもつながった」



学生がカフェ業務を体験している様子



学生と先輩社員との座談会様子

▼詳しくはこちらからご確認いただけます：<https://worklear.jp/library/event/88/>

■ 第2回 職業体験プログラム 開催概要

- 日時：2026年9月18日（金）14:30～16:00（受付開始 14:15～）
- 場所：レバレッジズ株式会社 本社（東京都渋谷区渋谷2-24-12 渋谷スクランブルスクエア24F）
- 参加学生：東京都立志村学園の生徒様
- <実施プログラム>
 - ◆ 第一部：職業体験
 - 当日は、社内カフェでの接客やドリンク作成や検品作業など、レバレッジズの障がい者雇用の業務の1部を実際に体験。障がいのある社員が働く「リアル」や、やりがいを体感してもらいます。
 - ◆ 第二部：交流会
 - レバレッジズの障がい者社員との座談会を実施。仕事のやりがいや学生時代にやっておくべきことなど、生徒からの質問に答える形式で、身近なロールモデルとの対話から自身のキャリアを考えるきっかけを提供します。

■ 【メディア関係者様向け】同日開催・レバレッジズの障がい者雇用環境に関する「メディアツアー」のご案内

プログラム開催当日は、報道関係者の皆様を対象とした「レバレッジズの障がい者雇用環境に関するメディアツアー」をあわせて実施いたします。

約180名の障がい者社員が働き、定着率が業界平均約1.5倍のレバレッジズが実施する環境調整を直接ご覧いただけます。さらに事業責任者や障がい社員へのご取材も可能です。

- 日時：2026年9月18日（金）13:30～14:15

- 場所：レバレージーズ株式会社 渋谷六本木通り支店（東京都渋谷区渋谷3-6-3 渋谷363清水ビル 3F）

▼レバレージーズの障がい者雇用に関して、詳しくはこちらからご確認いただけます：

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000909.000010591.html>

<取材申し込み・メディアツアーご参加に関するお問い合わせ>

取材をご希望される方は、以下URLのご回答のほどよろしくお願いいたします。

■ URL：<https://crmleverages.typeform.com/to/IPKXggmp>

申込期限：2026年9月17日（木）15:00まで

※職業体験プログラムもしくはメディアツアーのみのご参加でも問題ございません。

<ワークリア事業部責任者・津留からのコメント>

本取り組みは、東京都立志村学園の卒業生が当社に入社してくれたことをきっかけに、特別支援学校の就職活動の実態について話を聞いたことから始まりました。体調の波が大きく不登校傾向にある生徒にとって数日間の実習への参加のハードルが高く、働く経験を積んだり、自分の将来のキャリアを考えたりする機会が限られてしまう現状があります。こうした課題に対して、何かできることはないかと考え、昨年、試行錯誤を重ねながら本取り組みをスタートしました。

実施後には、学生の皆さんが積極的に仕事へ取り組む姿や、「働くことへのイメージが広がった」「参加してよかった」といった声をいただきました。また、先生方からも「貴重な機会になった」と評価をいただき、本取り組みの意義を改めて実感しました。

今年度も、一人でも多くの学生にとって「働くこと」への自信や将来を考えるきっかけとなり、自分らしいキャリアを描く第一歩につながることを願っています。また、障がいのある学生が安心して働くイメージを持てる機会を増やし、若い世代が未来に希望を持てる社会づくりに貢献してまいります。

◆津留有希子氏・プロフィール

ワークリア事業責任者

立教大学コミュニティ福祉学部(社会福祉士取得)
卒業後、2020年にレバレージーズへ新卒入社。入社後は、法人営業に従事し、2年目には地方支店の拠点長を歴任。



2023年よりワークリア事業部サービス責任者に。就任後3年間で、レバレージズの障がい者雇用組織を約270%拡大。従業員定着率、業界平均の約1.5倍を維持しながら、障がい者雇用率2.96%*を達成。（*2026年5月時点）

ワークリア（<https://worklear.jp/>）

ワークリアは、世の中の障がい者雇用を活性化することを目指す、就労支援サービスです。

精神発達障がい者を中心に自社で雇用し、150種類を超える業務を提供しながら一人ひとりの「可能性」を最大限に引き出す体制を整えています。組織規模は直近3年で270%に拡大しながらも定着率は業界平均の1.5倍を維持。この独自のノウハウを活かし、障がいのある方と雇用する企業双方の負担を軽減するサテライトオフィスの運営や就職支援も行い、持続可能な就労をサポートしています。

レバレージズ株式会社（<https://leverages.jp/>）

本店所在地：東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア24階 /25階

代表取締役：岩槻 知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業、SaaS事業、M&Aコンサルティング事業 など

「社会課題の解決」を軸に、IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業・SaaS事業、M&Aコンサルティング事業など、国や業界をまたいだ様々な領域で60以上のサービスを展開。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2025年度は年商1700億を突破しました。業界を絞らないポートフォリオ経営と、各分野のスペシャリストが集うインハウスの組織体制で、時代を代表するグローバル企業を目指します。（会計基準変更後）

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ
レバレージズ株式会社 広報部
TEL:03-5774-2900 MAIL: pr@leverages.jp